

令和4年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名

野田市

(都道府県: 千葉県)

事業メニュー	優良事例の横展開支援事業		
区分	結婚に対する取組		
関連事業メニュー	2.1.3 その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組		
個別事業名	野田市結婚支援事業	新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	新規
実施期間	交付決定日 ~	令和5年3月31日	事業開始年度 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	990,000		円
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>本市では、野田市総合戦略において「子どもの健全育成と子育て環境の充実」を基本方針の一つとして掲げており、他に先駆けて病児病後児保育や休日保育に取り組むなど、子育て支援の充実や学童保育サービスの充実といった事業を実施している。また、平成29年度から結婚新生活支援事業を実施しており、毎年度設定したKPIを概ね達成するなど、一定の成果をあげているところであるが、令和元年の婚姻率が3.7、合計特殊出生率が1.14と、日本全体(令和元年の婚姻率4.8、合計特殊出生率1.36)や、千葉県内(令和元年の婚姻率4.7、合計特殊出生率1.28)と比べても低い水準であり、課題となっている。</p> <p>また、本市では、野田市総合戦略に基づき少子化対策に取り組んでおり、結婚支援として平成29年度から婚活イベント、結婚新生活支援事業を実施し、出会いの場の創出や、収入の安定しない若年層に経済的支援を行うなど、総合的な支援を行っている。</p> <p>本個別事業においては、結婚を希望する男女に自身の性格や相手の好みなどを記載した申請書等で情報を登録していただき、相性の良さそうな男女に出会いの場を提供することにより、結婚の希望を叶え少子化対策に資する取組である。</p>		
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容) ※(注)3</p> <p><個別事業における現状と課題> 本市では、平成29年度から婚活イベントを実施し、のべ26組のカップルが成立している。また、同29年度から結婚新生活支援事業を実施しており、毎年度設定したKPIを概ね達成するなど、一定の成果をあげているところであるが、令和元年の婚姻率が3.7、合計特殊出生率が1.14と、日本全体(令和元年の婚姻率4.8、合計特殊出生率1.36)や、千葉県内(令和元年の婚姻率4.7、合計特殊出生率1.28)と比べても低い水準であり、課題となっている。</p> <p><課題への対応> この課題に対応するため、令和4年度は、婚活イベントに代わり本事業を行い、相性の良さそうな男女に出会いの場を提供するとともに、カップリング成立数向上のため、参加予定者に対する事前セミナーを行うことにより、結婚につながるカップルを成立させ、婚姻率、出生率の上昇を図る。</p> <p><取組内容></p> <p>①情報登録 結婚を希望する男女へのイベント情報提供等に資するよう、自身の性格や相手の好みなどを記載した申請書を提出していただき、その情報を登録する。その際、マッチングの判断材料とするため、登録者全員に性格診断テストを受けていただく。(有料) ※性格診断テストについては、登録者が負担するものであり、市の負担がないことから本交付金の積算対象外 また、公共施設でのチラシ配架及び本市を走る鉄道路線の主要10駅でのポスター掲示による事業の周知を行う。 チラシ配架先: 市役所本庁150部、市内公共施設700部、市コミュニティバス650部=1,500部 媒体選定理由: 本市を走る鉄道路線の主要駅にポスターを掲示することにより、市外に在住している市内在勤の男性や、市外在住の女性にも幅広く周知を行うことができるため。</p> <p>②婚活セミナー 事前にセミナーを行い、カップリング成立数の向上を図る。 なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン(Zoom等)での開催なども検討していく。 参加予定人数 男性40~120人 女性40~120人 内容: 会話の注意点、婚活心理学、婚活スタイリングなど。 実施回数: 男女各10~30名ずつ×4回(男女別に午前午後に分けての実施を想定)</p> <p>③小規模お見合い 参加予定人数: 男性10~75人、女性10~75人 性格診断テスト及び登録申込書の相手の希望などの条件を総合的に勘案し、委託業者にて登録者の中から相性の良さそうな方をマッチングさせ、お見合いを行う。 なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、男女各1~5人ずつほどの小規模での開催とする。 また、会場は市役所の庁舎を想定しており、会場使用料等は発生しない。 実施回数: 男女各1~5名×5日×2~3回(午前午後で1日2~3回の実施を想定)</p> <p>④交際・婚活相談会 出会いの場の提供の有無を問わず相談会を開催し、結婚・次の婚活へのフォローアップを実施する。 実施回数: 最大5回(希望者のみを想定)</p>		

	<p>【次年度以降に向けた事業の方向性】 令和4年度以降も、登録者を増やせるよう周知を図り、セミナーの回数や内容を検証しながら、引き続き登録者へ出会いの場を提供していく。</p> <p>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 長野県箕輪町 婚活応援セミナー・マッチングイベント事業</p> <p>【事業実施にあたっての留意点】 本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。</p>
--	--

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目		単位	目標値	現状値
		合計特殊出生率	%	1.8 (令和17年)	1.14 (令和元年)
		合計特殊出生率	%	1.9 (令和22年)	1.14 (令和元年)
参考指標 ※(注)5	項目		単位	直近の実績	
		合計特殊出生率	%	1.14 (令和元年)	
		婚姻件数	件	564 (令和元年)	
		婚姻率	%	3.7 (令和元年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
		婚活セミナー参加者数	人	40	0
		婚活セミナー募集定員数に対する参加者数の割合	%	100	0
		婚活セミナー受講後、婚活に対し自信がついた参加者の割合	%	70	0
		小規模お見合い参加者数	人	20	0
		引き合わせ成立者数	組	5	0
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	千葉県で運用しているスマートフォンアプリ及びウェブサイト「チーパス・スマイル」での広報を行う。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8					
委託契約の有無 ※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合のみ記載	有				
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無				

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題と、それらを踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付けを記載すること。

3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和4年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。

6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。